

6月議会が閉会（7月6日）

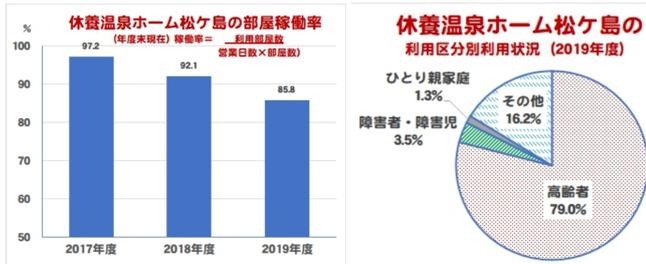
# 議員報酬800万円特例条例が否決

## 日本共産党が賛成 自民・民主・公明は反対

### 市長提案58議案のうち 54議案に賛成 日本共産党

7月6日に閉会した6月定例会では、市長提案の補正予算2件、同関連議案53件と人事案3件の計58と意見書案6件が審議され、日本共産党は市長提案の議案58件のうち54件に賛成、4件に反対しました。

反対した議案は温泉休養ホーム松ヶ島の今年度で廃止、中央看護専門学校を名市大に吸収・廃止する議案



2月議会の主な議案と態度（7月6日）

議案名	態度				
	共	自	民	減	公
ワクチン接種などのコロナ対策等の補正予算と指定管理に指定や機関の1年延長等の条例、契約、訴えなど50件	○	○	○	○	○
中央看護専門学校の名市大へ統合する条例と関連補正。授業料は3倍になる。利用率も高く、修繕すればまだ使える温泉ホーム松ヶ島を今年度限りで廃止する条例。	●	○	○	○	○
名古屋駅や栄に車を呼び込む高速道路の整備計画の変更。1200億円の費用	●	○	○	○	○
議員報酬800万円特例条例	○	●	●	○	●
人事委員会委員、人権擁護委員、固定資産表が審査委員の選任	○	○	○	○	○
子どもたちが健やかに育つために公的保育制度の堅持を求める請願	○	●	●	●	●

○=賛成・採択 ●=反対、不採択・審査打切  
共：日本共産党 その他：自民党、名古屋民主、減税日本ナゴヤ、公明党

意見書案に対する各会派の態度

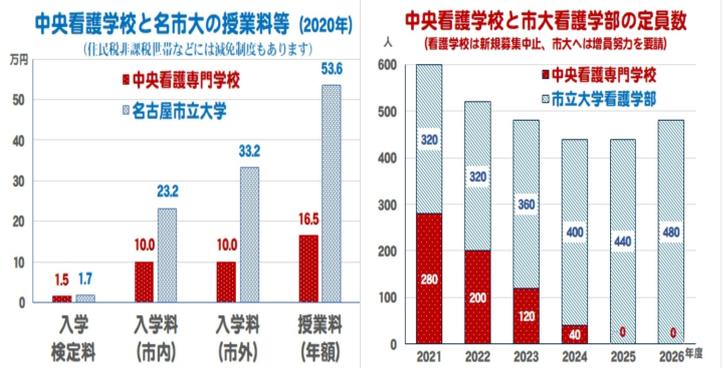
（議会運営委員会理事会 2021年6月29日）

意見書案	提案	結果	各会派の態度				
			共	自	民	減	公
インフラの老朽化対策の推進に関する意見書（案）	自	×	●	○	○	○	○
地方公共団体のデジタル化に伴う個人情報の保護に関する意見書（案）	民	◎	修正	○	○	修正	○
インターネット投票の環境整備の推進を求める意見書（案）	減	×	●	●	●	○	●
学校教育に関するデジタルトランスフォーメーション（DX）の適切な推進を求める意見書（案）	公	×	修正	○	○	○	○
出入国管理及び難民認定法を国際人権法に基づき抜本的に見直すことを求める意見書（案）	共	×	○	●	●	●	●
東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催中止等を求める意見書（案）	共	×	○	●	●	●	●

◎が可決 ×が否決。議会運営委員会理事会での態度 ○=賛成 ●=反対 会派 共：日本の共産党 自：自民党 民：名古屋民主 減：減税日本ナゴヤ 公：公明党

と関連補正予算、都市高速の整備計画変更案です。

また、議員報酬を800万円にする特例条例案には共産・減税・無会が賛成、自民・民主・公明・未来が反対、否決されました。



議案への賛否総括表（2021年2月議会）

区分	総数	賛成した議案数				
		共	自	民	減	公
補正予算と関連議案	55	51	54	54	55	54
人事案件	3	3	3	5	5	3
計	58	54	57	57	58	57

共：日本共産党 自：自民党 民：名古屋民主 公：公明党 減：減税日本ナゴヤ

### 意見書可決は1件。オリンピック中止を求める意見書案など共産の2件は否決

意見書案は各会派から6件が提案され、意見調整の結果1件の意見書が可決となりました。

日本共産党提案の2件の意見書案はいずれも否決されました。

今議会に請願の提出はなく、陳情3件が受理されました。